

だんだん



みんなでダンス!

「越後妻有 雪アートプロジェクト 2010」のイベントの一つ、『かんじきダンス』(2月20日開催)。NHK教育の番組などで活躍している振付家・近藤良平さんが考案した雪上盆踊りです。2月12日(金)、松代保育園でワークショップが行われ、園児や保育士65人が十日町ダンススクールの講師からダンスを学びました。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 胃がん検診アンケート結果 2-3
- 農業経営の安定化を目指して 4
- 全国大会・市民スキー大会結果 5
- 財政事情のお知らせ 6-8
- 大地の芸術祭／早稲田松代塾 9
- めざせ!観光交流都市／パブリックコメントほか 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ 12-13
- きらめき青春／おーい!昔ほか 14-15
- まちの話題TOWN TOPICS／はたログ 16-17
- お知らせ・ガイドほか 18-21
- この時 熱中・夢中 22



胃がん検診アンケート結果

昨年9月に実施した「胃がん検診に関するアンケート調査」。健やかな人生を送るには、死亡原因第1位の「がん」をはじめ、市民がかかりやすい生活習慣病への正しい知識を持ち、予防と定期検診を実践することが大切です。調査結果からうかがえる市民の意識や受診状況などを「平成22年度各種健（検）診申込書」の配布時期にあわせてお知らせします。

調査目的と配布・回収の状況

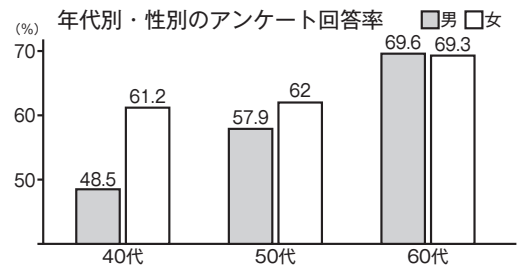
平成21年度の市の胃がん検診受診率は18・8％であり、市民全体の受診率向上が課題となっています。市民のがんに対する認識低下や検診未受診者の増加が心配されていました。

そこで、市民のがんに対する意識や受診の実態を把握し、今後の検診に役立てることを目的にアンケート調査を行いました。

昨年9月、無作為抽出した40～60代の市民2,000人に「胃がん検診に関するアンケート調査」を送った結果、1,250人（62・5％）から回答がありました。多数のご協力ありがとうございました。

回答率を年代別・性別にみると、年代が高くなるにつれ、回答率も上がっています。また、40～50代は、男性に比べ女性の回答率が高くなっています。

アンケート対象	40～60代の市民
対象者数	24,385人（平成21年9月1日現在）
アンケート配布数	2,000人（無作為抽出）
アンケート回答数	1,250人（回答率62.5％）



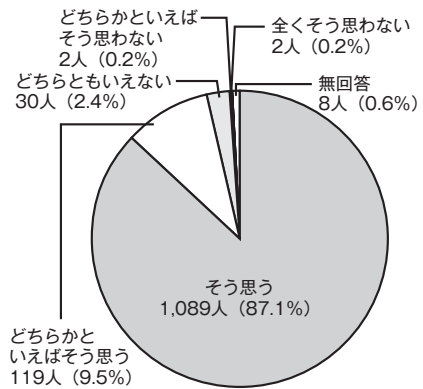
がん検診の印象

「がん検診は、がんの早期発見・早期治療につながる重要な検査だと思っていますか」という質問では、約9割の市民が「重要な検査」だと思っています。さらに、「どちらかといえばそう思う」人を加えると、97％、ほとんどの人ががん検診の重要性を認識しています。



胃がん検診の受付風景

がん検診はがんの早期発見・早期治療につながる重要な検査だと思っていますか

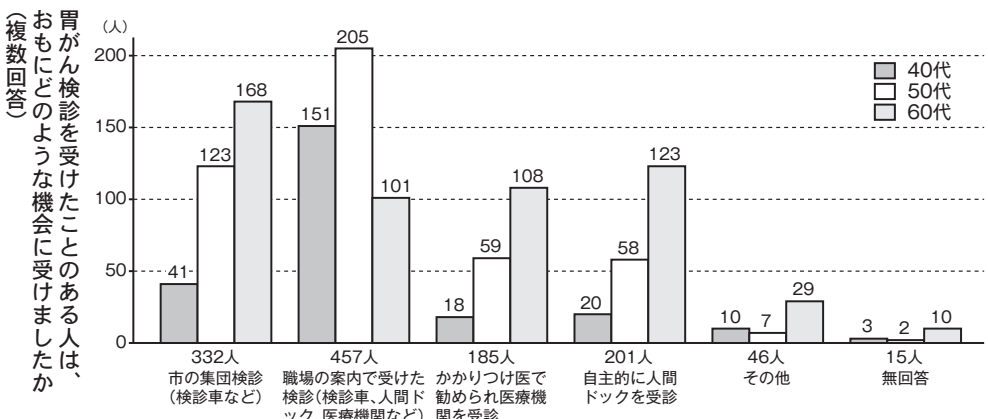


6割が1年以内に受診

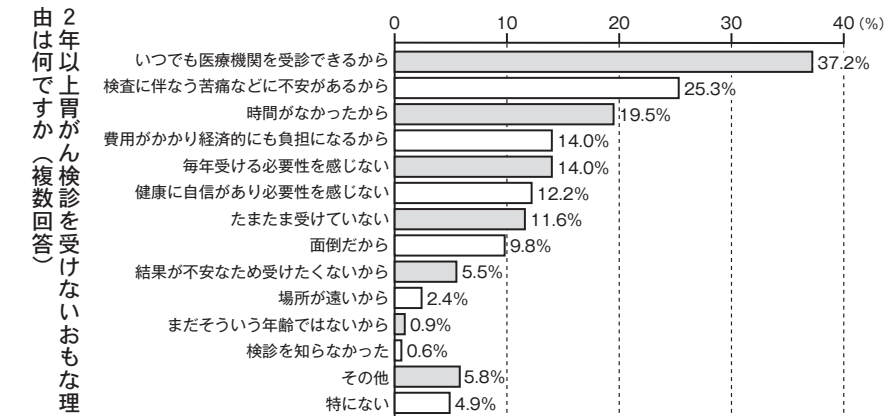
では、実際に「胃がん検診をいつ受けたのか」をうかがったところ、回答者の6割が1年以内に受診していました。これは当初予測を大きく

受けない理由からみえるもの

胃がん検診を受けたことのない人と2年以上受けていない人に、受けない主な理由をうかがいました。その結果、理由の上位は「いつでも受診できる」「検査に伴う苦痛などに不安がある」「時間がなかった」



「費用がかかり経済的にも負担になる」「毎年受ける必要性を感じない」などがあげられました。しかしながら、多くのがんは、初期段階では自覚症状が現れにくいといわれています。自覚症状が出てからがんが見つかる、がんが進行している危険性が高まります。自覚症状がないうちから定期的に検査を受けることをお勧めします。

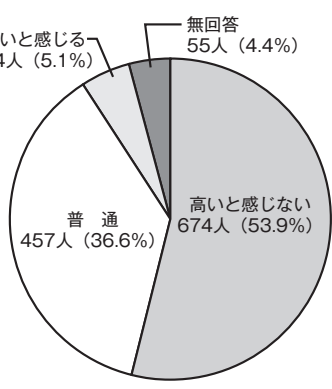


2年以上胃がん検診を受けないおもしろい理由は何ですか（複数回答）

市の胃がん検診自己負担

市の胃がん検診にかかる費用は、一人あたり4,300円です。このうちの1,000円を受診者本人が負担しています（差額3,300円は市が負担しています）。自己負担金について高いと感じるかうかがいました。9割以上の市民が現在の自己負担額を「高くない」「普通」と考えています。

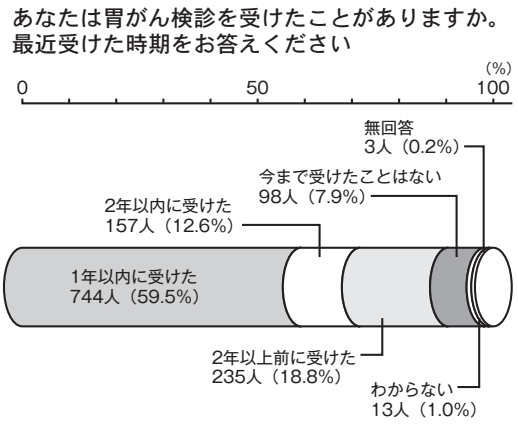
市の胃がん検診自己負担額1,000円は高いと感じますか



受けやすい検診を目指して

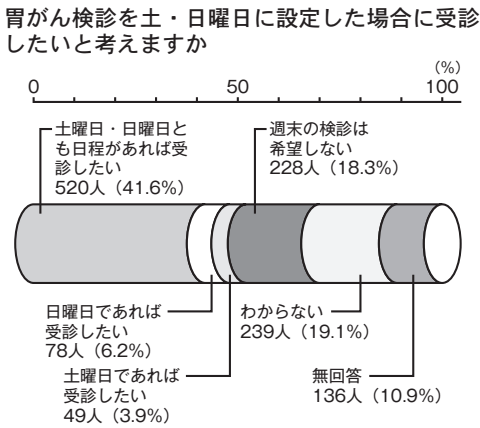
より多くの人から胃がん検診を受診してもらうための取り組みとして、週末の実施について、意見をうかがいました。週末の検診を希望する意見が半数以上であることから、22年度は、7月と11月に2回、週末の胃がん検診を計画しています。

上回る受診率でした。回答者の半数以上が市の検診や職場検診、人間ドックなどさまざまな機会をとらえて、きちんと受診していることが分かりました。



年代で変わる受診機会

胃がん検診を受けたことのある人に、「おもにどのような機会に」受診したのかうかがいました。年代別・性別にみると、40代と50代の男性は、職場の案内による検診を受ける人が多いです。50代と60代の女性は、市の検診を多く利用しています。身近な機会を逃さずに、確実に受診することが大切です。



がん検診を受けましょう

胃がんの進行速度を考えると、年1回は胃がん検診を受ける必要があります。また検診は、定期的に連続して受けることで、早期発見の可能性が高まります。

このたび、市内全世帯に「平成22年度各種健（検）診申込書」を配布しました。これは、22年度に市が行う健康診査・各種がん検診の申込みを受け付けるとともに、人間ドックや医療機関などの受診予定を確認し、市民全体の健康増進に役立てるためのものです。この機会に家族で相談して、みんなで健康診査・がん検診を受けましょう。

●問合せ 健康支援課成人保健係
☎ 757-9764
または各支所市民課

全国大会で十日町市勢が大活躍

相次いで開催された全国中学校スキー大会と全国高等学校スキー大会で、十日町市から出場した選手が大活躍をしました。各大会の入賞者を紹介します。（敬称略）

第47回 全国中学校スキー大会 2月3日(水)～6日(土) 岩手県八幡平市

- 男子5kmフリー
春日 耀介 6位
- 男子5kmクラシカル
春日 耀介 4位
- 男子リレー
新潟県チーム（尾身勇氣、春日耀介） 2位
- 女子3kmフリー
春日愛由実 2位
齋木愛里紗 3位
- 女子3kmクラシカル
酒井 梨奈 3位
- 女子リレー
新潟県チーム（酒井梨奈、齋木愛里紗） 2位
（以上吉田中）

第59回 全国高等学校スキー大会 2月2日(火)～7日(日) 北海道札幌市

- 男子15kmフリー
宮沢 大志 1位
中嶋 崇仁 4位
児玉 翔平 6位
- 男子10kmクラシカル
佐藤 友樹 9位
- 男子リレー
十日町高校（児玉翔平、佐藤友樹、中嶋崇仁、宮沢大志） 3位
- 女子5kmクラシカル
大平 芽生 8位
（以上十日町高校）
- 女子リレー
十日町総合高校（高橋麻弥、長谷川悠、中嶋紋菜） 8位
- 学校対抗
十日町高校 総合優勝

第5回市民スポーツ大会 市民スキー選手権大会結果発表！

2月7日(日)に吉田クロスカントリー競技場で第39回市民スキー選手権大会（クロスカントリー競技）が、2月14日(日)に松代ファミリースキー場で第5回市民スキー選手権大会（アルペン競技）が開催されました。各競技の優勝者を発表します。（敬称略）

クロスカントリー競技	種 別	優勝者（所属）
	小学2年以下男子	小海 拓郎（吉田小）
	小学2年以下女子	中嶋 陽奈（吉田小）
	小学3年男子	小野塚光星（吉田小）
	小学3年女子	柳 愛子（吉田小）
	小学4年男子	中嶋竜之介（吉田小）
	小学4年女子	濱野 愛美（吉田小）
	小学5年男子	佐藤 寛（吉田小）
	小学5年女子	高橋 柚（吉田小）
	小学6年男子	廣田 珠輝（鑑島小）
	小学6年女子	大熊百合菜（吉田小）
	中学男子	宮崎 大樹（吉田中）
	中学女子	齋木 花音（吉田中）
	小学男子リレー	鑑島雪男A （佐藤 勝、齋木陸斗、岩澤樹生）
	小学女子リレー	吉田っ子シスターズA （大熊百合菜、齋木美月、酒井梨沙）
	中学男子リレー	吉田中A（吉澤拓真、太田将史）
	中学女子リレー	吉田中C（岩澤実里、大熊鈴香）

アルペン競技	種 別	優勝者（所属）
	小学3年以下男子	俵山 哲多（鑑島小）
	小学3年以下女子	長澤 朋枝（松里小）
	小学4年男子	小野塚岳人（松里小）
	小学4年女子	小泉 千秋（下条小）
	小学5年男子	俵山 舜平（鑑島小）
	小学5年女子	志賀 聖子（松之山S J）
	小学6年男子	佐藤 翔（松之山S J）
	小学6年女子	宮腰あやの（中条小）
	中学男子	小泉健太郎（下条中）
	中学女子	山本 夏希（清津J S C）
	成年男子A	水落 達也（八海高）
	成年男子B	児玉 正典（十日町S K）
	成年男子C	高橋 知生（一般）
	成年男子D	富井 孝（てるてる坊主）
	成年男子E	宮沢 伸一（つるつる坊主）

農業経営の安定化を目指して

米の戸別所得補償
モデル事業が始まります



施策の目的

農業者の減少・高齢化、農業所得の激減など大変厳しい状況にあることから、食料自給率の向上を図るとともに、農業と地域を再生させ、農村に暮らす皆さんが将来に向けて明るい展望を持つて生きていける環境をつくり上げることを目的としています。

米の戸別所得補償の加入条件

- 水稻生産実施計画書において、主食用米の作付面積を本年産の作付目標面積等欄の面積内に収め、確実に実行すること
- 調整水田や保全管理など不作付地がある場合には、改善計画を市に提出し、認定を受けること
- 米の戸別所得補償の補償金の申請などの手続きを期限内に実施する

こと

交付単価

- 定額部分（主食用米の作付面積10a）×15,000円/10a
- 変動部分 当年産の販売価格が標準的な販売価格（過去3年平均）を下回った場合、その差額を基準に変動部分の交付単価を算定

問合せ

農林課農業振興係
☎757-9922
または各支所農林建設課

魚沼憲章

農業
三二知識

トップブランド魚沼コシヒカリの産地として、4つの項目を共通理念として掲げ、生産者・関係団体が一体となって取り組んでいる決まり事です。この中の一つに「高品質・良食味米」の維持向上のための10か条があり、その一部を紹介します。

- おいしさと品質を最優先した米づくりとするため、目標収量は510kg/10a（8.5俵）とする。
- 稲わらは、すべて田んぼにすき込み、土づくり肥料の施用に努め、地力が低い田んぼにはたい肥を施用していること。
- 毎年、県内でとれた種もみを使用し、種もみの更新をしていること。
- 田植えは5月中旬以降に行い、8月8日以降に穂が出るようにすること。
- 稲の実りを良くするため、穂が出てから25日間は水を落とさないこと。
- 玄米タンパク含有率は、おいしさの基準である6.0%を目標とすること。

平成22年産米の生産目標数量の配分

区分	平成21年度	平成22年度	増減
国	815万トン	813万トン	△2万トン
県	570,000トン	557,830トン	△12,170トン
	105,988ha	103,490ha	△2,498ha
十日町市	20,167トン	19,721トン	△446トン
	3,977ha	※3,897ha	△80ha

※十日町市の作付できる面積の割合は全水面積の69.6%です。

■歳出予算
性質別分析表
(総額346億8,369万円)

義務的経費 (37.7%)	公債費 52億3,835万円 (15.1%)
	人件費 49億0,702万円 (14.1%)
	扶助費 29億3,626万円 (8.5%)
消費的経費 (29.8%)	物件費 49億0,802万円 (14.2%)
	補助費等 42億0,914万円 (12.1%)
	維持補修費 12億0,905万円 (3.5%)
投資的経費 (17.2%)	普通建設事業費 58億7,961万円 (17.0%)
	災害復旧事業費 7,075万円 (0.2%)
その他の経費 (15.3%)	繰出金 28億6,855万円 (8.3%)
	貸付金 20億7,481万円 (6.0%)
	積立金 3億3,203万円 (0.9%)
	予備費 5,000万円 (0.1%)
投資及び出資金 10万円 (0.0%)	

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	62億7,112万円	36億7,027万円	41億9,029万円
診療所 (川西・倉保・中里・室野・松之山)	3億3,232万円	2億0,016万円	2億3,266万円
老人保健	1,634万円	2,247万円	290万円
後期高齢者	5億4,149万円	2億1,793万円	3億5,409万円
介護保険	53億1,038万円	37億5,756万円	34億7,711万円
簡易水道	15億5,379万円	44億1,600万円	6億0,965万円
下水道事業	41億8,896万円	10億1,049万円	19億4,935万円
松之山温泉配湯事業	1,310万円	1,166万円	370万円
計	182億2,750万円	133億0,654万円	108億1,975万円

■市債の状況 (21年度末残高見込み)	
一般会計	405億5,256万円
国民健康保険特別会計	2,458万円
簡易水道特別会計	65億0,921万円
下水道特別会計 (農業集落排水事業含む)	250億6,957万円
松之山温泉配湯事業	5,440万円
水道事業会	16億6,246万円
計	738億7,278万円
◆市民1人当たり残高……121万6千円	

税目	税額	構成比
固定資産税	34億6,459万円	57.9%
市民税	17億6,085万円	29.4%
市たばこ税	4億2,046万円	7.0%
都市計画税	1億4,138万円	2.4%
軽自動車税	1億5,265万円	2.5%
入湯税	4,743万円	0.8%
計	59億8,736万円	100.0%
◆市民1人当たり納税済額……9万9千円		

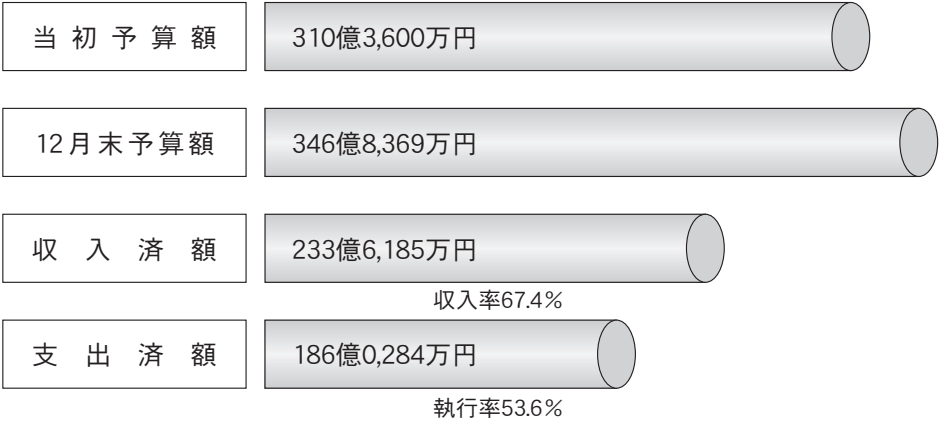
※平成21年12月31日現在の人口60,751人で算出

財政事情のお知らせ

H21.12.31 現在

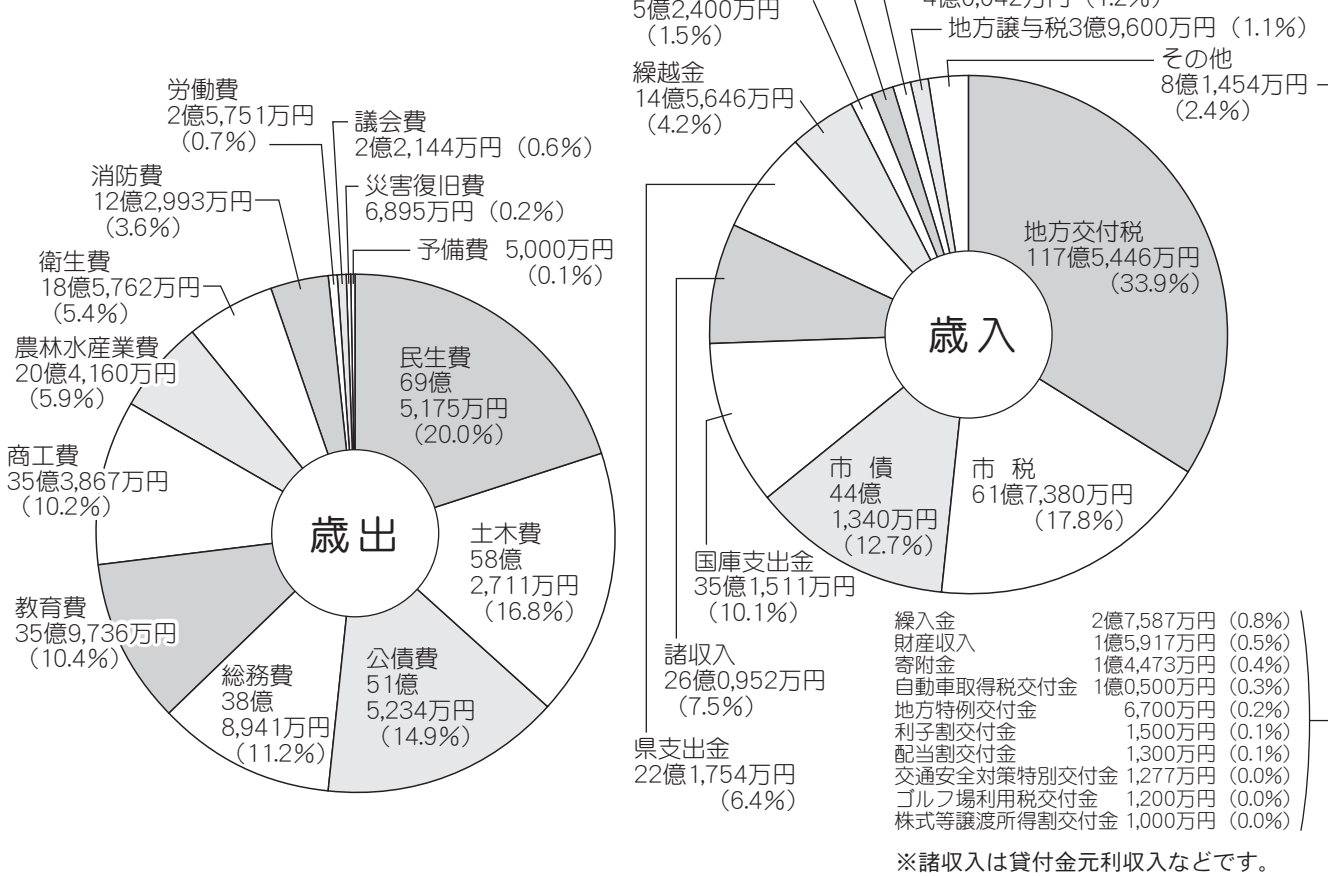
十日町市

■一般会計予算の執行状況



地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、十日町市及び十日町地域広域事務組合の平成21年12月31日現在の財政事情をお知らせします。

■一般会計予算の内訳 12月末予算
(歳入・歳出346億8,369万円)





大地の芸術祭冬季プログラム

越後妻有2010冬

3

うぶすなの家 ひなまつり

今回で3度目となる「うぶすなの家」ひなまつり。地域に伝わる明治・大正・昭和のひな人形が、築86年のかやぶき古民家に飾られます。今年はお母さんたち手作りのつるしびなも登場。時代を超えて大切に守られてきたひな人形を眺めながら、限定の「ひなまつり御膳」をお楽しみください。2階の茶室では、着物姿のスタッフが抹茶を提供します。ひと足早い春の訪れを感じてください。

■日時
3月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日) 午前10時～午後4時(食事は午前11時～午後1時30分)

■会場
うぶすなの家(願入)

■料金
入館料…大人500円、小・中学生250円

「大地の芸術祭の里」総合案内所 ☎595-6688
芸術祭推進室 ☎757-2637

早稲田大学・松代 連携講座

早稲田松代塾 (第6回～第10回)

『私たちにとってアジアとは何か―歴史地理の観点から』(連続5回)

講師：福井重雅 氏(早稲田大学名誉教授、文学博士【専攻：中国思想・制度史、東アジア文化史】)
赤坂恒明 氏(早稲田大学講師【専攻：東洋史〈モンゴル帝国史〉】)※第8回担当)

アジアとはどのような地域や範囲を持ち、どのような歴史や文化をはぐくんできたのでしょうか。今回の講義では、東アジアに属する日本の観点から、アジアとは何かを問い直します。

■講義の日程(開講時間は、午前の講義が午前10時30分～正午、午後の講義が午後1時30分～3時)

- 第6回 4月25日(日) 午前「プロローグ アジアとヨーロッパ―その語源と用語の沿革」
午後「オリエントとオキシデント―その語源と用語の沿革」
- 第7回 6月27日(日) 午前「東洋と西洋・EastとWest―その語源と用語の沿革」
午後「アジアの範囲と境界―アジア全域と東西南北による区分」
- 第8回 9月12日(日) 午前「アジアとヨーロッパとの出会い―東西を結ぶ三つの道」
午後「アジアからの衝撃(1)―フンのヨーロッパ侵入」
- 第9回 11月14日(日) 午前「アジアからの衝撃(2)―イスラムのヨーロッパ侵入」
午後「アジアからの衝撃(3)―モンゴルのヨーロッパ侵入」
- 第10回 平成23年3月27日(日) 午前「アジアは存在するか―アジアとヨーロッパについての再検討」
午後「エピローグ 歴史とは何か―アジアとヨーロッパの歴史観」

■会場：早稲田大学セミナーハウスまたは松茸ドームトリイ(受講生に連絡します)

■受講料：1回500円(資料代) ■定員：先着30人

■申込み：住所、氏名、電話・FAX番号を明記のうえ、FAXで早稲田大学セミナーハウス(FAX597-2132)へ

■問合せ：松代早稲田協定会・木戸 ☎045-316-2082

財政事情のお知らせ

十日町地域広域事務組合

◎会計別予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	16億5,532万円	12億3,670万円	74.7%	10億7,739万円	65.1%
家畜指導診療所特別会計	4,564万円	4,047万円	88.7%	3,372万円	73.9%
合計	17億0,096万円	12億7,717万円	75.1%	11億1,111万円	65.3%

◎市町別負担金状況

市町村名	一般会計	家畜指導診療所特別会計	合計	構成比
十日町市	12億3,123万円	1,243万円	12億4,366万円	81.9%
津南町	2億6,156万円	1,243万円	2億7,399万円	18.1%
合計	14億9,279万円	2,486万円	15億1,765万円	100.0%

◎組合財産の状況

土地	76,689.01㎡
建物	20,752.11㎡
基金	2,673万円
その他	芸術作品

※土地は里創プラン用地と平成20年度に取得した松代・松之山統合分署用地
消防本部ほか庁舎の土地は施設所在市町より借地

◎組合債の現在高状況

目的(事業名)	金額
消防庁舎建設事業	1,023万円
消防施設整備事業	1億7,290万円
地域総合整備事業	21億7,983万円
防災対策事業	1,027万円
災害復旧事業	3,762万円
計	24億1,085万円

◎災害発生及び出動(件)

(平成21年4月1日～12月31日)

区分	十日町市	津南町	圏域外	合計
火災発生件数	28	8	0	36
救急出動	1,522	297	21	1,840
救助出動	21	6	2	29
その他の出動	97	15	0	112

◎家畜指導診療等実績

(平成21年4月1日～12月31日)

区分	十日町市	津南町	合計
指導診療事業	1,539件	2,072件	3,611件
家畜改良事業(精液・受精卵取扱)	7件	226件	233件
防疫事業(ワクチンなど)	2,496頭	4,148頭	6,644頭

昭和57年の第33回十日町雪まつりで初めて企画されたミス十日町雪まつりコンテスト。当時は、たくさんの応募者の中からミス1人、準ミス2人が選ばれました。現在は3人のミスが選ばれ、市の観光親善大使として年間をとおして活躍しています。

■ミス十日町雪まつり

ミス十日町雪まつりは、十日町市を全国にPRする観光親善大使で、「きものまちとおかまち」を象徴するように、華やかな振りそでを着て活動します。ミスの選考会は、毎年2月の十日町雪まつりで行われ、任期は1年です。29年間で、準ミスを含めて延べ80人以上のミス十日町雪まつりを輩出しました。

■ミス十日町雪まつり選考会

ミス十日町雪まつりは、全国からたくさん集まる応募者の中から、書類審査を経て16人の候補者に絞られます。候補者たちは十日町雪まつり最終日に開催される「ミス十日町雪まつりコンテスト」で、12人の審査員と会場にいる100人の一般審査員、数百人の観客を前に、振りそで姿で思い思いに自己PRします。審査の結果、3人のミス十日町雪まつりが選ばれ、副賞として、十日町市の振りそでやグアム旅行、ダイヤリングなど豪華な賞品が授与されます。これらの賞品は市内外の協賛企業が提供するもので、官民挙げて十日町雪まつりを盛り上げる原動力の一つとなっています。

■ミス十日町雪まつりの活動内容

ミスの皆さんは1年間、市内外で開催されるイベントに着物を着て参加し、十日町市の観光などを積極的にPRしています。5月のきものま

～観光親善大使「ミス十日町雪まつり」の活動紹介～



うまさぎっしり新潟

ポスト新潟DCのシンボルマーク

ミス十日町雪まつり

1年を振り返って

●阿部 恵美子さん

昨春秋に、鹿児島県指宿市の温泉まつりに参加しました。指宿市と十日町市との共通点は、豊かな自然と人々の温かさに迎えられたことです。十日町市も、この町だからこそその良さ、例えば、雪深い気候やおいしい食べ物、地元の人たちとの交流などが観光客の皆さんに喜ばれているのだろうとあらためて考えさせられました。

●進村 洋子さん

初めのころは、毎月市内のどこかでイベントが行われていることにびっくりしました。そして、どのイベントに行っても皆さんの心の中に共通して、「この町を明るく元気にしたい」という熱い思いがあることに大変感銘を受けました。このようなイベントにかかわれたことをとてもうれしく思います。

●市島 未希さん

す。感謝の気持ちでいっぱいです。着物でイベントに行ったとき、「きれいなえ」と声を掛けられ、着物に興味を持つてもらえたことがとてもうれしかったです。多くの皆さんから、「着物の町、十日町ってすてきなところね」と言ってもらえたときに、この仕事をしただけに良かったなと思いました。今後も活動を通じて、十日町の文化のすばらしさをより大勢の皆さんに知ってもらいたいと思います。

第28代ミス十日町雪まつりの皆さん。

左から進村さん、阿部さん、市島さん

(財)新潟県中越沖地震復興基金の申請はお早めに！

（財）新潟県中越沖地震復興基金では、適切な予算配分を行うため、全事業について事業実施期間にかかわらず**申請受付期間を前倒しし、申請登録制度とします。申請登録受付期間は3月17日(水)～4月30日(金)で、5月1日以降は一切申請できません。**申請登録できるのは、各メニューの事業期間内に確実に事業を完了する予定の人です。また、事業内容が具体化していないため書類を準備できない場合でも申請登録は可能です。その場合は、登録以後、内容が具体化した段階で改めて申請書類を提出してもらいます。申請予定がある人は、必ず受付期間内に下記の市窓口で申請登録をしてください。今後の新たな復興需要なども踏まえ、基金事業全体の中で調整を行い、交付決定します（決定は6月以降の予定です）。

なお、市報12月25日号でお知らせした2月の制度改正後の要件に該当する申請予定者で、申請書が準備できる人は、**3月16日(火)までに**下記の市窓口へ提出してください。

（財）新潟県中越沖地震復興基金に関する最新情報は、ホームページ（<http://www.chuetsu-oki-kikin.jp/index.html>）で随時ご確認ください。ホームページの閲覧ができない場合は、市窓口へ問い合わせてください。

主な事業名	市の窓口
雪国住まいづくり支援	克雪維持課建築住宅係 ☎ 757-9935
被災者住宅復興資金利子補給	
越後杉で家づくり復興支援	農林課林政農災係 ☎ 757-9917

～広く市民の皆さんから意見を募集します～ パブリックコメント（市民からの意見募集）を実施します 意見の募集期間：3月1日(月)～10日(水)（必着）

『十日町市次世代育成支援対策行動計画（後期）（案）』

子どもを安心して生み育てられる社会を目指し、次世代育成支援対策の後期5か年（平成22～26年）の行動計画を策定します。

- 資料の閲覧場所：福祉課、各支所市民課、公民館、情報館、分庁舎、市ホームページ
- 意見の提出方法
 - ①郵便 〒948-8501十日町市千歳町3-3 福祉課子育て支援係
 - ②FAX 757-3800
 - ③電子メール t-fukushi@city.tokamachi.lg.jp
- 問合せ：福祉課子育て支援係 ☎757-9169

『十日町市農村環境計画（案）』

この計画は、農村地域の環境配慮や環境保全を適切に行うための目標や指針などを示すものです。

- 資料の閲覧場所：農林課農地整備係、各支所農林建設課、公民館、市ホームページ
- 意見の提出方法
 - ①郵便 〒948-8501十日町市千歳町3-3 農林課農地整備係
 - ②FAX 752-4635
 - ③電子メール t-norin@city.tokamachi.lg.jp
- 問合せ：農林課農地整備係 ☎757-9926

※市ホームページ：<http://www.city.tokamachi.niigata.jp/>

湯ゆコーめ米いんマイん心しんハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

伝統のスキー大会

第60回 松之山スキー競技大会開催

毎年恒例の松之山スキー競技大会が、2月7日(日)、アルペン競技が松之山温泉スキー場で、クロスカントリースキー競技が松之山グラウンドで開催されました。市内はもちろん、上・中越地域をはじめ隣接の長野県や関東方面からの参加もあり、両競技合わせて309人が熱戦を繰り広げました。アルペン競技では、小学2年生から成年の部まで100分の1秒のタイムを競い、標高差226mのコースを一気に滑り降りていました。クロスカントリースキー競技では、小学3年生から中学3年生まで個人競技とリレー競技が行われました。午後からのリレー競技が始まると、保護者などから選手へ向けて白熱した



声援が送られていました。松之山スキー協会事務局では、「この大会は半世紀以上にわたり開催され、数々の名選手を育ててきた、県内でも最も歴史がある大会です。60回を迎えられたのも、大会を支えた関係者や参加した選手の皆さんのおかげだと思います。これからも選手の育成に力を入れ、地域一丸となり歴史を刻んでいきたい」と話していました。

豪雪の中で俳句大会

第5回豪雪と温泉の松之山全国俳句大会が、1月15日(金)から16日(土)にかけて開催されました。この大会は、松之山温泉の奇祭「むこ投げ」「すみ塗り」に合わせて隔年で開催しています。事前に募集していた兼題句には、15都道府県110人の皆さんから384句もの応募があり、6人の選者が入賞作品を選びました。当日は大会名のとおり豪雪に見舞われ、電車の運休などもあり、参加できたのは県内の人のみとなりましたが、豪雪を乗り越えた句座をととして交流が図られ、和やかに句会が行われました。



かわい新聞

川西支所
☎768-3111

すくすく育でーびく福来たれ！ 節分はみんなで豆まき

2月3日(水)、千手中央コミュニティセンターで開催されているすくすく教室で、節分の豆まきが行われました。

後、特別ゲストのチンドン屋「チンドンふく福」によるショーも行われ、「ドレミの歌」「十日町小唄」などが楽しく、にぎやかに演奏されました。演奏ショーの後には、『チンドンふく福』の皆さんがまき手となり、お待ちかねの豆まきを開始。「おにはくそとー！ふくはーうちくー」のかげ声のもと、参加した幼児と保護者の皆さんはいつしよになつてうれしそうに豆を拾っていました。

この日の教室には幼児、保護者合わせて83人が参加。アニメソングなどに合わせて親子で遊戯を楽しんだ



みんなで歌おう！踊ろう！チンドン屋は初めてかな？



すくすく教室を運営する『親子遊びの会ほっぺ』代表の春日克美さんは、「事前予約や登録などはなく、気軽に参加できる教室です。お子さんやお孫さんと、ぜひ遊びに来てください」と話していました。



楽しく交流できました！

いつしよに遊ぶう、楽しもう 橘小学校2年生児童と 橘保育園年長児が交流



「いつしよにやろうよ！」何が釣れるか、お楽しみ？

2月5日(金)、橘小学校で、同校2年生の児童20人と橘保育園年長児16人の交流会が行われました。『ようこそあそびランド』と名づけられたこの交流会は2年生児童が企画し、橘保育園へ呼びかけて開催されました。

園児たちは玄関で出迎えを受け、2年生のお兄さん・お姉さんたちと手をつないで交流会の会場へ。案内された先には全部で6種類の遊びのコーナーが設けられ、招待された園児たちは目を輝かせていました。2年生手作りの遊び道具でいつしよに遊びながら交流を深め、児童からは、これまた手作りのメダルが贈られ、園児全員がとても気に入った様子でした。

橘小学校2年生担任の小林美枝教諭は、「子どもたちは2年前、自分たちが招待されたそうです。そのときにとてうれしかった思い出があり、今度は自分たちの番だと張り切って準備しました」と話し、橘保育園年長担任の大島寛子保育士は、「子どもたちは交流会をとても楽しみにしていました。この交流会は、就学への期待もふくらませることができ、とても良いものだと思います」と話しました。

き ら め き 青春 11

松代中学校 生徒会総務

2月24日(休)に2年生が中心の新体制にバトンタッチした、松代中学校生徒会総務。生徒会長以下8人の総務役員が松代中学校を引っ張っています。24日に同時に行われた「3年生を送る会」では、新総務の発案で30人の3年生一人ひとりに、感謝の気持ちを込めて長所をたたえる表彰状を送りました。



小野島奈美会長・布施萌香副会長——松代中学校の生徒たちは、みんな明るく、学年に関係なく仲が良いのが自慢です。旧総務の生徒会目標は「あいさつ」がキーワードでしたが、新総務では、「自立」をキーワードにしたいと思います。生徒全員が、基本的なあいさつはもとより、周りに流されずに、自分で考えて行動できる大人になれるように頑張ります。山本伸寿先生——フットワークが軽く、勢いのある生徒会総務ですね。生徒会を中心にイベントを行うのが今までの総務でした。今年は、委員会や部活動と分担して層の厚い活動ができればと思っています。春休みに泊まり込みのリーダー研修会を考えています。フットワークの良さを生かして、リーダーとしてさい配を振れる人に成長してほしいと思います。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎ 752-3103

ネージュスポーツクラブ新たな取り組み

事務局 ネージュスポーツクラブ ☎ 752-6202

平成20年3月に、「いつでも」「どこでも」「だれでも」継続的にスポーツを楽しめる環境づくりに貢献したいとの思いから発足したネージュスポーツクラブ。現在では480人の市民が入会し、年間を通じて9種目にわたるスポーツ交流活動を行っています。最近始めた取り組みを紹介します。

◆キックボクササイズ体験会

テレビのダイエット番組でも最近おなじみのキックボクササイズ。1月29日(金)、サンクロス十日町で体験会が開催されました。参加したのは20代から50代の男女15人。キックボクササイズは、有酸素運動と無酸素運動を組み合わせた運動で、引き締まった体作りができます。参加者たちはインストラクターの掛け

声とともに気持ち良い汗をかいていました。

◆第1回ネージュカップビーチボールバレー大会

1月23日(土)、川西中学校体育館で初のビーチボールバレー大会を開催しました。大会は小学生の部と一般の部で行われ、18チームが熱戦を繰り広げました。

【大会結果】

小学生の部：1位 かわにし男児、2位 十日町新風会
一般の部：1位 前田敦子、2位 MITURUGI、
3位 ネージュBBV、いさわSVB



キックボクササイズ体験会

街中ウォーク 目指せ世界一周40,000km
2月6日現在の歩行距離 5,596km

おい！昔 (五十六)

「五郎狐」の巻 (鉢)

今からずーっと昔のこと。鉢と高島の村境に五百年も生きた五郎狐という古狐が住んでいました。五郎狐は、尻尾の先にある金色の宝珠ほうじゆを使って何にでも化けることができました。悪さ好きで、火事や嫁入り騒ぎでしょっちゅう村人をだましていました。ある冬、大雪で狐の食べ物

がみんな雪の下に埋まってしまいました。五郎狐は山中の狐を集め、「こうなったら、村中の飼いウサギとニワトリをかつさらってしまえ」とい



いつけました。一夜明けたらさあ大変、村中のウサギとニワトリが1羽もいなくなっていました。まわりは狐の足跡だらけ。「五郎狐め！」と、村中総出で狐退治することになり、村人たちは五郎狐の穴の前で、唐辛子を混ぜた杉葉に火をつけ

にもどり、逃げてしまいました。困った村人たちは、高僧と名高い石仏の明屋有照みょうゑ禪師に狐退治を頼みました。禪師は、「よしよし、わかった」と快く引き受け、宝鈴ほうれいのついた杖をついて穴の中に入りま

した。五郎狐はアリに化けてクモの糸につかまっていたが、禪師が「喝！」と言って杖をつきたてると、糸が切れ、狐はドスンと下に落ちました。「へえ悪いくことはしねつけ、かんべんして」とふるえる五郎狐から宝珠を取り上げて、禪師は帰りました。

五郎狐は、今度は三百歳の古狸に頼み込んで宝珠を借り、バサに化けて禪師を訪ねました。「禪師様、五郎狐の宝珠でやんを、めい土のみやげに見せてくんねかの」と願って出させ、手に取ると狐に戻って山に逃げました。

禪師は、一升徳利を持ってまた狐の穴を訪ねました。「今日は仲直りに飲みに来た」と言っ

昭和十日町 No.11

雪国の子どもたち

- 撮影時期：昭和15年冬
- 撮影場所：十日町市内



冬の晴れた日、雪上に5人の子どもたちが寄り添って立っています。寒さをしのぐため、女の子2人は重ね着をして、着ぶくれています。右から2番目の頬っぺたが赤い女の子は、前掛けをして素足にわらの履き物をつっかけています。竹製のストックを持つ男の子の指には、ヒビやアカギレのためか、布が巻かれています。背中には赤ちゃんをおぶっていますが、この子の妹か弟なのでしょうか。幼い子どもころから、子守りをしていた時代があったのです。

と・お・か・ま・ち 事業所情報紙 はたログ その15

十日町の働く現場を紹介します。

■問合せ 産業振興課 ☎757-3139

魚沼整染 株式会社

魚沼整染㈱は昭和52年に設立し、絹織物の整理加工を主として営んできました。整理加工とは、洋服や呉服、下着、寝具、カーテンなどの繊維製品に施される加工のことです。魚沼整染㈱の整理加工は、縫製する前の着物や洋服生地汚れや染料を洗い流したり、染料を定着させるために蒸したり、製品に合った風合いを得るために柔らかくしたりとさまざまな状態に生地を加工し、整える仕事です。繊維製品を製造するうえでは必ず通る工程です。また、最近では繊維メーカーから撥水や抗菌、消臭、光触媒加工といった特殊整理加工の依頼があるそうです。これらさまざまな加工により、メーカーの要望に沿うことができるよう、社員一人ひとりが日々頑張っています。また平成10年より、繊維とは全く異なる業種であるレンズの加工も行っています。主にOA機器に使用されるレンズの研磨加工のほか、半導体製造機器や医療機器などに使用される特殊な形状をもつレンズの加工もしています。山谷にある染色テクノパーク内の4つの工場で繊維やレンズの加工をする若さあふれる事業所です。



～廃棄物を燃料化して焼却するシステム（ACE燃焼システム）で特許を取得し、バイオマスボイラー開発により十日町市から循環型社会の構築を提唱するベンチャー企業です。美しい地球環境を守ります～

株式会社 グリーンエナジー



環境ビジネスという言葉が登場したばかりの平成13年に会社を設立し、超高温燃焼が可能な焼却炉を使った難燃性廃棄物の燃焼処理システムを企画・設計・施工しています。焼却炉というとダイオキシンの発生など有毒物質を出すイメージがありますが、1,000℃以上の超高温燃焼ではダイオキシン類が分解されるだけでなく、多数の有毒ガスの放出も防ぐことができます。生ゴミや紙おむつなどの産業廃棄物は処理業者に委託すると費用がかかりますが、燃焼システムで焼却処理すれば処理費が浮くだけでなく、焼却処理する際に出る熱エネルギーをボイラーなどに再利用することが可能になります。すでに全国の食品加工メーカーや病院、特別養護老人ホームなど約80か所に導入されています。また、廃木材や廃油脂などのバイオマスを活用したエネルギーのリサイクルシステムも商品化していて、これまで廃棄物として捨てられていた高カロリーの有機物をエネルギー資源として利用することが可能になります。廃棄物も資源として有効活用し、CO₂削減と地球環境を守る循環型社会の構築に貢献する企業です。



魚沼整染 株式会社

代表者：代表取締役 涌井 安次郎
所在地：十日町市山谷1253-3
連絡先：☎752-2734
従業員数：20人
事業内容：呉服・洋服・一般生地の整理加工、レンズ研磨加工
採用計画：未定
理念/方針：個人の自立と企業の信頼をめざす



株式会社 グリーンエナジー

代表者：代表取締役 小海 孝雄
所在地：十日町市高田町6 ポートインビル3F
連絡先：☎757-5130
URL：http://www.green-e.info/
従業員数：7人
事業内容：ACE燃焼システムの企画・設計・施工・メンテナンス
採用計画：未定
理念/方針：循環型社会の創造 地球環境へ貢献



写真左：清田山集落 写真右：松代地区のボランティアの様子

雪掘りボランティアで交流

大雪に見舞われた十日町市に、雪掘りボランティアがやってきました。清田山集落にやって来たのは、中越地震の際に災害ボランティアに来て以来中里地域とさまざまな交流を行っている、国際ボランティア学生協会（IVUSA（イヴューサ））所属の学生の皆さん30人。2月6日(土)・7日(日)の2日間、集会所や消防小屋、一人暮らしの家などの雪掘りを行い親交を深めました。松代地域にも、2月8日(月)から14日(日)の7日間、以前から交流を続けている早稲田大学が「松代雪ほりプログラム2010」を行い、30人近くの学生の皆さんが高齢者世帯の雪おろしを行ったほか、かまくらやどんど焼きなどの小正月の行事などで交流を深めました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

身近な自然に意外な発見 つまり市民里山学会

2月13日(土)、千手中央コミュニティセンターでつまり市民里山学会（森の学校キョロロ主催）が開催されました。この会は、十日町市や津南町の自然環境について、地元の愛好家団体や個人が日ごろの調査・研究の活動報告や成果発表を行うもので、今回が2回目となります。当日は9組の団体・個人が一堂に会し、パワーポイントやスライドなどを使って、思い思いの研究内容を分かりやすく説明。在来植物と帰化植物の比較や花暦調査、昆虫の分布調査など、身近な自然について多岐にわたる研究が発表され、会場の皆さんはときおりメモを取るなどして熱心に耳を傾けていました。



e-Taxで確定申告

2月16日(火)、十日町税務署でミニ十日町雪まじりの進村洋子さんと阿部恵美子さんが、e-Taxによる確定申告を行いました。e-Taxは、インターネットを通じて申告・納税の手続きを行うシステムで、電子証明書とICカードリーダーライタを準備すれば自宅のパソコンから申告ができます。確定申告の後、進村さんと阿部さんはシルクモールでリーフレットを配布し、添付書類の提出が省略できるなどの利便性が高い、e-Taxでの申告をPRしていました。



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

講座



横浜F・マリノス 応援ツアー

Jリーグデビジョン1第1
節対湘南ベルマーレ戦で横浜
F・マリノス（ホーム側自由席）
を応援しませんか。●日時〓3
月13日(土)午後2時試合開始●会
場〓横浜日産スタジアム●参加
費〓中学生以上5,000円、
小学生以下4,000円（バス・
チケット・保険代含む）●定員
〓先着30人●申込み・問合せ〓
3月5日(金)までに、クロアチア
ピッチ活用事業実行委員会（ス
ポーツ振興課内）☎752-31
03・FAX752-3193

『笑み筋体操』講演会

たくさん笑って健康になりま
しょう。●日時〓3月2日(火)午



22年度交通災害共済 会員を募集します

交通災害共済は、会員が事故
に遭った場合に市町村として救
済対策をとることを目的とし
た、県内全市町村で行う県民相
互救済制度です。●年会費〓1
人500円●申込み〓各世帯に
配布した申込書を確認し、町内
会または金融機関で申し込ん
でください●問合せ〓市民生活課
環境政策室（☎757-374
0）または各支所地域振興課

第24回黄桜の丘桜まつり 短歌を募集しています

4月29日（昭和の日）に黄桜
の丘公園（宮中）で行う短歌発
表会の短歌を募集しています。
入選作品は黄桜の丘桜まつりで
発表・表彰されます。●歌題〓
黄桜、信濃川、春近し●応募方
法〓はがきに住所・氏名・年齢・

むし歯のないよい歯の子

1月の3歳児健診を受けた子35人
よい歯の子 住 所 保護者

高橋	翠	(本町5)	優介
中村	里	(高田町3南)	雅樹
瀧澤	太	(西本町2)	博幸
瀧澤	太	(西本町2)	博幸
瀧澤	京	(田川町2)	高
村山	碧	(田川町3)	敦
庭野	色	(新座2)	和城
小海	留	(新座4-2)	正志
徳永	迅	(本町7-2)	崇紀
小川	輔	(四日町1)	浩行
小川	空	(中条中町)	武志
小林	雅	(錦町2)	正英
小林	太郎	(高田町5)	正夫
遠田	生	(寿町1)	康之
山田	優	(河内町)	中嶋ちよの
阿部	彩	(浅之平)	敏彦
小倉	乃	(二ツ屋)	健二
小海	実	(名ヶ山)	伸晃
山田	莉	(桑原)	雅之
小島	波	(貝ノ川)	尉嗣
富井	周	(馬場3)	一裕
高澤	香	(土市3)	政弘
島田	夏	(伊達2)	康裕
村山	菜	(野中)	まさこ
清水	菜	(下平新田)	一彦
樋口	どり	(鷹羽)	正文
佐藤	伊織	(青葉)	勝之



※保護者の承諾を得て掲載しています

学校対抗！水中運動会

●日時〓3月22日(月)午前10時〜
午後2時●対象〓幼児・学童と
その保護者●参加費〓600円
●定員〓先着50人●会場・申込
み・問合せ〓十日町体力づくり
支援センター（☎758-33
43）

キナーレ明石の湯 あったか寄席

温泉と落語を楽しみましょう。
●日時〓3月14日(日)午後2
時〜4時●会場・チケット取扱

健康倶楽部十日町 すこやか会（家族会）

福祉用具を活用した介護教室
です。申し込みは不要ですので、
気軽に参加してください。●日
時〓3月13日(土)午後1時〜3時
30分●会場〓大井田コミュニテ
ィセンター●参加費〓無料●問
合せ〓健康倶楽部十日町デイス
ービス（☎752-7295）

キナーレ体験工房 3月の着付け教室

それぞれの目的に合った帯結
びも学べます。●日時〓3月の

短歌（3首まで）を記入し送付
●応募・問合せ〓3月31日(水)（必
着）までに、〒949-849
2十日町市上山己2133市観
光協会中里支部（☎763-3
168）

食品表示ウオッチャー になりませんか

県では、22年度の「食品表示
ウオッチャー」を募集していま
す。日常の買い物機会の機会などに
食品表示の状況を確認し、県に
情報提供をしてもらいます。応
募方法など詳細は問い合わせて
ください。●対象〓20歳以上で、
研修会（年1回・平日）に出席
できる県内在住の人（食品表示
ウオッチャー経験者でも可）●
募集人数〓100人●申込み・
問合せ〓3月31日(水)までに県食
品・流通課（☎025-280
-5743）

「道路ふれあい月間」 推進標語募集

毎年8月は「道路ふれあい月
間」です。国土交通省では、道
路の正しい利用や愛護活動を
推進する一環として、22年度
の「道路ふれあい月間」推進
標語を募集します。応募方法
やテーマなど、詳しくはホー



お得です！ 国民年金の「前納制度」

国民年金には、保険料をまと
めて納めることができる前納制
度があります。この制度を利用
すると、毎月納付する手間が省
けて納め忘れの心配もなく、保
険料の割引もあります。口座振
替にするとさらにお得です。ぜ
ひご利用ください。●割引額〓
▼納付書での納付…6か月前納
740円、1年前納3,220
円▼口座振替…早割り（当月末
振替）50円、6か月前納1,0
30円、1年前納3,800円
●口座振替の手続き（前納の場
合）〓3月10日(水)までに、金融
機関や郵便局などの窓口にある
「国民年金保険料口座振替納付
（変更）申出書」に必要事項を

「森の学校」キョロロ 3月の里山体験プログラム

日 時・テーマ	
7日(日)	午前10時〜午後3時 布ぞうり作り
14日(日)	午後1時30分〜3時 晩冬の森の生き物探検
21日(祝)	午前10時〜午後3時 飾りのわら細工作り
27日(土)	午前5時30分〜8時30分 探鳥会

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です

●参加費
大人500円、小・中・高生300円
（一部無料プログラムあり）
●集合場所・問合せ
キョロロ ☎595-8311

3月の休館日

●中央公民館〓毎週月曜日、21
日(祝)
●千手中央コミュニティーセンタ
ー〓毎週火曜日・22日(月)
●博物館〓1日(月)・8日(月)・15
日(月)・23日(火)・29日(月)
●情報館〓1日(月)・8日(月)・15
日(月)・23日(火)・29日(月)

夢のある未来を築くみんなの税 2月の納税・納付

2月は国民健康保険税第11
期、介護保険料第11期及び後期
高齢者医療保険料第11期の納付
月です。期限（3月1日）内に
納めましょう。●問合せ〓税務
課・介護国保課



3月8日(月)〜16日(火)の間、配
管修繕工事のため休館します。
●問合せ〓松之山温泉センター
鷹の湯（☎596-2221）

松之山温泉センター「鷹 の湯」休館日のお知らせ

●市総合体育館〓16日(火)
●川西総合体育館〓毎週水曜日
●松代総合体育館〓毎週月曜日
●キョロロ〓毎週火曜日
●ひだまりプール〓毎週火曜日

読み聞かせの会どんぐり
春をよぶ語りの会
●日時〓3月6日(土)午後1時30
分〜●会場〓情報館●対象〓小
学校高学年以上●入場料〓無料
●語り手〓川島昭恵さん●内容
〓杉みき子作「春さきのひよう」
ほか●問合せ〓春日（☎757
-6261）※夜のみ

地域の森林資源を見直そう 里山を考えるフォーラム

「木質ペレット」と「ナラ枯
れ」をテーマにした講演会です。
●日時〓3月3日(水)午前10時〜
正午●会場〓南魚沼地域振興局
（南魚沼市）●入場料〓無料●
内容〓講演「間伐材を木質燃料
に―木質ペレットの普及―」古
川正司氏（株）さいかい産業取締
役開発隊長、「ナラ枯れ被害と

●休日救急医			
●診療受付時間：午前 8 時30分～正午、午後 1 時～ 5 時			
期 日	医療機関名	住 所	電話番号
7 日(日)	山口医院	下条中央通り	755-2003
	津南病院	津南町	765-3161
14日(日)	大坪医院	四日町新田 2	757-6100
	上村病院	田中	763-2111
21日(祝)	山口医院	袋町中	752-2174
22日(月)	庭野医院	寿町 4	752-2711
	石川医院	津南町	766-2061
28日(日)	中条病院	北原	757-3018

●乳幼児健診	
◎会 場…十日町保健センター	
◎持ち物… 母子健康手帳、問診票、フッ化物歯面塗布希望確認票（1 歳 6 か月児のみ）、視聴覚アンケート（3 歳 6 か月児のみ）、着替えやおむつなど必要なもの	
◎健診は体調の良いときに受診してください。欠席や体調が心配な場合は、本庁または各支所へ連絡してください。	
◎3 歳 6 か月児健診は事前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。	
◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。	

事 業 名	期 日	受 付 時 間	対 象 児
4 か月児健診	24日(水)	午後 1 時～ 1 時30分	21年11月生まれの乳児
10か月児身体測定	24日(水)	午前 9 時～10時	21年 5 月生まれの乳児
1 歳 6 か月児健診	17日(水)	午後 1 時～ 1 時30分	20年 9 月生まれの幼児
2 歳 6 か月児身体測定	25日(木)	午前 9 時～ 9 時30分	19年 9 月生まれの幼児
3 歳 6 か月児健診	18日(木)	午後 1 時～ 1 時30分	18年 9 月生まれの幼児

健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診・乳幼児の健康相談の問合せ				
十日町本庁（代表） ☎757-3111	川西支所（市民課直通） ☎768-4956	中里支所（市民課直通） ☎763-3121	松代支所（市民課直通） ☎597-2221	松之山支所（市民課直通） ☎596-2169

思しい努力メの緊年に引きまあ▼は族もレの堂▼
いに注パ力が感1に付レオリスポーゲーム
目パを魅1回しか付レオリスポーゲーム
しを力なが、回かかれてるレオリスポーゲーム
いた続の能、こチャ見てるレオリスポーゲーム
いとてにの、ちヤ見ないレオリスポーゲーム
マンきたにも興しヤし競バパンクパー冬
ン選たも味しよウも技で、たま
手ちあ、最う4ま
のすばら



(高)

●離乳食教室		
事業名	対象児	開 催 日
離乳のはじめてコース	2 か月～ 4 か月児	2 日(火)
ステップアップコース	6 か月～ 9 か月児	19日(金)
会 場	十日町保健センター	
受付時間	午前 9 時45分～10時	
	直接会場へおいでください	
持 ち 物	母子健康手帳・筆記用具	

●健康相談		
保健師による相談		
期 日	会場	受付時間
1 日(月)・15 日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
11日(木)	吉田公民館	午前9時30分～11時30分
15日(月)	松代支所	午前9時～11時
16日(火)	川西支所	午前9時～11時
19日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
23日(火)	松之山支所	午前8時30分～11時30分
26日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
29日(月)	中里支所	午前9時～11時30分
※健康手帳のある人は持参してください		

●乳幼児の健康相談		
対象は乳幼児とその保護者です		
期 日	会場	受付時間
4 日(木)	松之山保育園	午前 9 時～11時
10日(水)	千手中央コミュニティセンター	午前 9 時30分～正午 午後 1 時～ 2 時30分
11日(木)	子育て支援センター「くるる」	午前10時～11時30分
	子育て支援センター「きらりん」	午前10時～11時
16日(火)	松代活性化センター	午前 9 時～11時30分

て熱きと▼は族もレの堂▼
い滑りをスキー上がりました。世界一のトッポヘ
ます。スキーの歴史を変えたと言った革命は、
スキーには皆川選手。その情熱が、本県出身者
のでは、ないでしうか。本県出身者
また、何より同じ年
として、五輪での
熱き滑りを期待し



(入)

あすこたね

●ちびっこひろば	
なかよしランド	
●日 時	2 日(火)・ 9 日(火)・16 日(火) 午前10時～11時 ※ 2 日はひなまつり、16 日は閉級式
●対 象	1 歳～就学前のお子さんとその保護者
●会 場	サンクロス十日町
●問合せ	中央公民館 ☎757-5011
いっしょにあそぼ	
●日 時	4 日(木)・11 日(木)・18 日(木) 午前10時～11時
●対 象	未就園児とその保護者
●会場・問合せ	水沢公民館 ☎758-3101

ぐりぐらルーム	
●日 時	13 日(土) 午前10時～11時
●対 象	乳幼児～小学生
●会 場	下条公民館
●問合せ	水落 ☎756-2254

おはなしひろば	
3 月はお休みです。	
●問合せ	中里公民館 ☎763-2493

おはなしたまてばこ	
●日 時	11 日(木) 午前10時～11時
●対 象	乳幼児とその保護者
●問合せ	情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや	
●日 時	20 日(土) 午後 2 時～ 3 時
●対 象	幼児～小学生
●会場・問合せ	情報館 ☎750-5100

おはなしぴよぴよ	
●日 時	13 日(土)・27 日(土) 午前10時30分～11時
●対 象	乳幼児
●会場・問合せ	情報館 ☎750-5100

おはなしの会「ふきのとう」	
●日 時	20 日(土) 午前10時～11時
●対 象	乳幼児～小学 3 年生
●会 場	千手中央コミュニティセンター
●問合せ	山田 ☎768-3865

十日町おやこ劇場～おはなしてんこもり～	
●日 時	6 日(土) 午前10時30分～11時30分
●対 象	どなたでも参加できます
●会 場	加賀書院
●問合せ	十日町おやこ劇場事務所・加賀書院 ☎752-2114

※加賀文庫の絵本の貸し出しも行っています

●心配ごと相談	問合せ	社会福祉協議会	☎750-5010
会場：社会福祉協議会（本所・支所）			
時間：午後 1 時30分～ 4 時			
▽十日町本所 毎週木曜日			
▽松代支所	5 日(金)	▽松之山支所	9 日(火)
▽中里支所	19 日(金)	▽川西支所	23 日(火)

●こころの健康相談			
不眠、不安、意欲の低下などで悩んでいませんか。 本人でも家族でも無料で相談できます。			
期 日	時 間	会 場	医 師
3 日(水)	午後 3 時～ 5 時	津南町役場	須賀医師 (中条第二病院)
11 日(木)	午後 2 時～ 4 時	工房なかさと	信田医師 (中条第二病院)
●申込み・問合せ 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2402			

●全血献血	
●期日・会場・受付時間	
12 日(金)	十日町地域振興局 午前10時～正午 千手中央コミュニティセンター 午後 1 時45分～ 3 時30分
31 日(水)	十日町市役所 午前10時～正午 〃 午後 1 時～ 3 時30分
●問合せ	健康支援課地域医療係 ☎757-3719

●各種相談のお知らせ	
●高年齢者職業相談（12 日(金)で閉鎖）	おおむね45 歳以上が対象です 毎週月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時 会場：高年齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
●ジョブカフェ（若者のための仕事相談）	おおむね30 代半ばまでが対象です ※要予約 4 日(木)・18 日(木) 午前10時～午後 3 時 会場：本町分庁舎 ☎757-3139
●定例行政相談	毎月第 2 金曜日 午前10時～正午 会場：本庁市民相談室・行政相談室
●行政相談	【川西地域】23 日(火) 午後 1 時30分～ 4 時 会場：はあとふる川西
●法律相談	電話で市民生活課市民係へ要予約 毎週木曜日 午後 1 時30分～ 4 時 会場：本庁市民相談室・行政相談室
●多重債務相談	電話で市民生活課環境政策室生活環境係へ要予約 10 日(水) 午後 1 時30分～ 4 時30分 会場：本庁市民相談室・行政相談室
●消費者相談	1 日(月)・ 8 日(月)・15 日(月)・23 日(火)・29 日(月) 午後 1 時30分～ 4 時 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談	11 日(木)・25 日(木) 午前10時～正午、午後 1 時～ 3 時 会場：クロス10
●教育・少年相談	月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く） 午前 9 時～午後 5 時 会場：教育センター（情報館内） ※電話相談（☎756-5010）も行っています
●女性相談専用電話	月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く） 午前 8 時30分～午後 5 時30分 ☎757-3701



5〜8人くらいの隊員が一齐に屋根に上がり、慣れた様子で手早く雪をおとしていきます。積雪量にもよりますが、1回の作業は1時間ほどで終了。あっという間に屋根が軽くなります。



各隊の隊長と社協職員、民生委員、市職員が集まって総会を開き、雪おろしをする家を決めています。

夢雪隊は、平成7年12月に旧川西町で結成。隊員となった人の中には、同年1月に発生した阪神大震災でボランティア活動を経験した人も多く、ボランティアへの関心が高まっていたことも発足のきっかけとなりました。現在は、30〜50代を中心に53人の隊員が4隊に分かれ、対象世帯の雪おろしを行っています。代表の渡貫文人さん(上野・43歳)は、「ちよつといいことをした、という感じがいいですね(笑)。お礼は一切もらいません。お茶も出さずに、と恐縮されることもあります。自分たちも満足感を得られるので、掘る人・掘られる人は同じ立場」と話します。夢のある雪国の暮らしをみんなでつくる、という思いを込めて名付けられた『夢雪隊』、実は『無接待』もかけているそうです。現在、雪おろしをしているのは3軒。1軒につき、ひと冬で3、4回出動しますが、自宅の雪おろしがある隊員もいるので、無理をさせないよう1人1回ずつの出動が目標です。「本当は、ボランティアに頼らず、地域で助け合えるのが一番。かなり先の話かもしれないませんが、いつかは夢雪隊の活動がなくなること願っています」と話す渡貫さん。解散を最終目標に、夢雪隊は地域の冬の暮らしを支えています。隊員の負担を軽くするためにも、ただ今、新メンバーを募集中。申込みは社協川西支所で受け付けています。

熱中夢中 この時²³

スノーボランティア 夢雪隊 むせつたい

問合せ
十日町社会福祉協議会川西支所
☎ 768-3343

安全を第一に、できる範囲でボランティア

地元の有志の会や商工会青年部などさまざまな団体から若者が集う夢雪隊。『できることからやってみよう』と始まった活動は14年目を迎え、県内でも有数の除雪ボランティアグループとなっています。